

# 15 付表

## CONTENTS

---

- 188 ESG方針一覧
- 190 TCFD提言に沿った開示先一覧
- 191 イニシアティブへの参画
- 192 独立第三者の保証報告書
- 193 GRIサステナビリティ・レポート・スタンダード内容索引

## ESG方針一覧

### CSR/ESG

項目	方針・考え方・ガイドライン名	掲載ページ	参考となるリンク先
CSR/ESG 全般	NTTドコモグループCSR方針	6, 35	<a href="https://www.nttdocomo.co.jp/corporate/csr/about/message/index.html">https://www.nttdocomo.co.jp/corporate/csr/about/message/index.html</a>

### 環境

項目	方針・考え方・ガイドライン名	掲載ページ	参考となるリンク先
環境全般	ドコモグループ地球環境憲章	69	<a href="https://www.nttdocomo.co.jp/corporate/csr/ecology/environ_management/charter_object/index.html">https://www.nttdocomo.co.jp/corporate/csr/ecology/environ_management/charter_object/index.html</a>
	ドコモグループ環境宣言	70	<a href="https://www.nttdocomo.co.jp/corporate/csr/ecology/environ_management/green2030/">https://www.nttdocomo.co.jp/corporate/csr/ecology/environ_management/green2030/</a>
	Green Action Plan 2030	70-71	<a href="https://www.nttdocomo.co.jp/corporate/csr/ecology/environ_management/green2030/">https://www.nttdocomo.co.jp/corporate/csr/ecology/environ_management/green2030/</a>
低炭素社会	低炭素社会の実現 基本的な考え方	82	
	NTTグループ省エネ性能ガイドライン	74	<a href="https://www.ntt.co.jp/kankyo/management/img/energy/guidelinever8.pdf">https://www.ntt.co.jp/kankyo/management/img/energy/guidelinever8.pdf</a>
	ドコモ環境会計ガイドライン	76	
	循環型社会の形成 基本的な考え方	85	
	建物グリーン設計ガイドライン《NTTドコモ解説版》	85, 87	<a href="https://www.nttdocomo.co.jp/binary/pdf/corporate/csr/ecology/environ_management/guideline/guideline.pdf">https://www.nttdocomo.co.jp/binary/pdf/corporate/csr/ecology/environ_management/guideline/guideline.pdf</a>
生物多様性	生物多様性の保全 基本的な考え方	88	
グリーン調達	NTTドコモグリーン調達ガイドライン	75	<a href="https://www.nttdocomo.co.jp/binary/pdf/corporate/csr/ecology/environ_management/guideline/green.pdf">https://www.nttdocomo.co.jp/binary/pdf/corporate/csr/ecology/environ_management/guideline/green.pdf</a>

### 社会

項目	方針・考え方・ガイドライン名	掲載ページ	参考となるリンク先
イノベーション	研究開発とイノベーションの推進	56	<a href="https://www.nttdocomo.co.jp/corporate/technology/rd/index.html">https://www.nttdocomo.co.jp/corporate/technology/rd/index.html</a>
ネットワーク	ネットワークサービスの提供 基本方針・考え方	91	<a href="https://www.nttdocomo.co.jp/area/effort.html">https://www.nttdocomo.co.jp/area/effort.html</a>
	エリア構築基本方針	92	
	ドコモの災害対策	94	<a href="https://www.nttdocomo.co.jp/special_contents/disaster/">https://www.nttdocomo.co.jp/special_contents/disaster/</a>
	NTTグループ防災業務計画	95	<a href="https://www.ntt.co.jp/saitai/pdf/NTTbousai.pdf">https://www.ntt.co.jp/saitai/pdf/NTTbousai.pdf</a>
	電波の安全性について	98	<a href="https://www.nttdocomo.co.jp/corporate/csr/network/radio/index.html">https://www.nttdocomo.co.jp/corporate/csr/network/radio/index.html</a>
お客さま	ドコモの製品・サービスの責任 基本方針・考え方	100	
	お客さま満足 基本方針・考え方	107	<a href="https://www.nttdocomo.co.jp/support/cs_promotion/">https://www.nttdocomo.co.jp/support/cs_promotion/</a>
人材・労働慣行	人材の雇用・処遇 基本方針・考え方	113	<a href="https://www.nttdocomo.co.jp/corporate/csr/about/management/employee/index.html#p01">https://www.nttdocomo.co.jp/corporate/csr/about/management/employee/index.html#p01</a>
	人材育成 基本方針・考え方	115	
	ドコモの「働き方改革」 基本方針・考え方	119	
	ダイバーシティ経営の推進 基本方針・考え方	120	<a href="https://www.nttdocomo.co.jp/corporate/csr/about/diversity/">https://www.nttdocomo.co.jp/corporate/csr/about/diversity/</a>

## 社会

項目	方針・考え方・ガイドライン名	掲載ページ	参考となるリンク先
人材・労働慣行	ワークスタイルの選択 基本方針・考え方	123	
	健康経営 理念・基本方針	127	
	労働安全衛生 基本方針・考え方	130	
人権	NTTグループ人権憲章	134	<a href="https://www.ntt.co.jp/csr/communication/team-ntt/02.html">https://www.ntt.co.jp/csr/communication/team-ntt/02.html</a>
	NTTドコモグループ人権に関する基本方針	135	
サプライチェーン	NTTドコモグループ調達基本方針	140	<a href="https://www.nttdocomo.co.jp/corporate/disclosure/procure/">https://www.nttdocomo.co.jp/corporate/disclosure/procure/</a>
	NTTドコモサプライチェーンCSR推進ガイドライン	140	<a href="https://www.nttdocomo.co.jp/binary/pdf/corporate/disclosure/procure/policy/supply_chain_csr_guideline.pdf">https://www.nttdocomo.co.jp/binary/pdf/corporate/disclosure/procure/policy/supply_chain_csr_guideline.pdf</a>
	NTTドコモグリーン調達ガイドライン	140	<a href="https://www.nttdocomo.co.jp/binary/pdf/corporate/csr/ecology/envirom_management/guideline/green.pdf">https://www.nttdocomo.co.jp/binary/pdf/corporate/csr/ecology/envirom_management/guideline/green.pdf</a>
	通信建設会社との関わり 基本方針・考え方	142	
コミュニティ	社会貢献活動方針	147	
	ステークホルダー・エンゲージメントの考え方	54	

## ガバナンス

項目	方針・考え方・ガイドライン名	掲載ページ	参考となるリンク先
コーポレート・ガバナンス	NTTドコモ コーポレート・ガバナンス基本方針	155	<a href="https://www.nttdocomo.co.jp/corporate/ir/binary/pdf/management/governance/governance_rule_181221.pdf">https://www.nttdocomo.co.jp/corporate/ir/binary/pdf/management/governance/governance_rule_181221.pdf</a>
	ドコモの定める独立性判断基準	159	
	役員報酬に関する方針	160	
リスクマネジメント	リスクマネジメント 基本方針・考え方	162	
	内部統制システムの整備に関する基本方針	162	
情報セキュリティ・プライバシー	情報セキュリティポリシー	166-168	<a href="https://www.nttdocomo.co.jp/utility/security/">https://www.nttdocomo.co.jp/utility/security/</a>
	プライバシーポリシー	168-169	<a href="https://www.nttdocomo.co.jp/utility/privacy/">https://www.nttdocomo.co.jp/utility/privacy/</a>
	NTTドコモ パーソナルデータ憲章	169	<a href="https://www.nttdocomo.co.jp/utility/personal_data/chapter/index.html">https://www.nttdocomo.co.jp/utility/personal_data/chapter/index.html</a>
コンプライアンス	NTTドコモグループ倫理方針	171-172	<a href="https://www.nttdocomo.co.jp/corporate/about/group_ethic/index.html">https://www.nttdocomo.co.jp/corporate/about/group_ethic/index.html</a>
	コンプライアンスに対する基本方針・考え方	171-172	
	反社会的勢力との関係遮断に関する対応方針	176	
	NTTドコモサプライチェーンCSR推進ガイドライン	175, 191	<a href="https://www.nttdocomo.co.jp/binary/pdf/corporate/disclosure/procure/policy/supply_chain_csr_guideline.pdf">https://www.nttdocomo.co.jp/binary/pdf/corporate/disclosure/procure/policy/supply_chain_csr_guideline.pdf</a>
税務	外国公務員等への賄賂防止に関するガイドライン	174	
	税務方針	176	
ブランド管理	NTTドコモグループ「ソーシャルメディアポリシー」	180	

## TCFD提言に沿った開示先一覧

TCFD提言の概要		開示内容	開示箇所(ページ数)
ガバナンス	気候関連のリスクと機会に関する組織のガバナンスを開示する		
a	気候関連のリスクと機会に関する取締役会の監督	・ガバナンス	77
b	気候関連のリスクと機会の評価とマネジメントにおける経営陣の役割	・ガバナンス	77
戦略	気候関連のリスクと機会が組織の事業、戦略、財務計画におよぼす実際の影響と潜在的な影響について、その情報が重要な場合は、開示する		
a	組織が特定した、短期・中期・長期の気候関連のリスクと機会	・リスク管理 ・戦略 －シナリオ分析	77-79
b	気候関連のリスクと機会が組織の事業、戦略、財務計画に及ぼす影響	・戦略 －シナリオ分析	78-80
c	2℃以下のシナリオを含む異なる気候関連のシナリオを考慮した、組織戦略のレジリエンス	・戦略 －シナリオ分析	79-80
リスク管理	組織がどのように気候関連リスクを特定し、評価し、マネジメントするのかを開示する		
a	気候関連リスクを特定し、評価するための組織のプロセス	・リスク管理	77
b	気候関連リスクをマネジメントするための組織のプロセス	・リスク管理	77
c	気候関連リスクを特定し、評価し、マネジメントするプロセスが、組織の全体的なリスクマネジメントにどのように統合されているか	・リスク管理 ・リスクマネジメント	77, 162-163
指標と目標	その情報が重要な場合、気候関連のリスクと機会を評価し、マネジメントするために使用される指標と目標を開示する		
a	組織が自らの戦略とリスクマネジメントに即して、気候関連のリスクと機会の評価に使用する指標	・指標と目標	81
b	スコープ1、スコープ2、スコープ3のGHG排出量、および関連するリスク	・環境負荷の把握	84
c	気候関連のリスクと機会をマネジメントするために組織が使用する目標、およびその目標に対する実績	・ドコモグループ環境目標 「Green Action Plan 2030」 ・専門部会ごとの2019年度の実績・ 2020年度の目標・アクションプラン ・指標と目標 ・環境負荷の把握	70-71, 74, 81, 84

## イニシアティブへの参画

### 外部イニシアティブへのコミットメント

当社では、「事業の中でいかに環境、社会、経済のインパクトに配慮するか」を考えるにあたり、次の外部イニシアティブを参考にしています。

具体的には「NTTドコモグループCSR方針」、「NTTドコモグループ倫理方針」、「NTTドコモサプライチェーンCSR推進ガイドライン」などの策定にあたって、潜在的な社会・環境リスクに対して企業が取らねばならない措置が含まれる国際的ガイドラインを参考としています。

### CSRに関して参考としている外部イニシアティブ一覧

- ・ ISO26000
- ・ OECD 多国籍企業行動指針
- ・ ISO14001
- ・ RBA (Responsible Business Alliance : 責任ある企業同盟)
- ・ SDGs
- ・ TCFD
- ・ ILO条約

### 外部団体への参加

当社では外部団体・組織への参加を積極的に行い、情報共有を行うことで、社内の枠組みを超え、社会課題の解決につながる取組みの共有を図っています。

### 外部団体への参加状況(主な団体のみ掲載)

- ・ (一社) 日本経済団体連合会
  - ・ (一社) 電波産業会 (ARIB)
  - ・ (公社) 移動通信基盤整備協会 (JMCI)
  - ・ (一社) 電気通信事業者協会
  - ・ GSM Association (略称：GSMA)
  - ・ Next generation mobile networks
  - ・ 気候変動イニシアティブ (JCI)
  - ・ TCFD Supporters
- (2020年9月30日現在)

## 独立第三者の保証報告書



### 独立第三者の保証報告書

2020年11月12日

株式会社 NTT ドコモ  
代表取締役社長 吉澤 和弘 殿

株式会社サステナビリティ会計事務所  
代表取締役 福島隆史

#### 1.目的

当社は、株式会社 NTT ドコモ（以下、「会社」という）からの委嘱に基づき、「サステナビリティレポート 2020」掲載の 2019 年度における、一人あたりの研修費用 127 千円および研修時間 40 時間、課長以上に占める女性の割合 6.9%、障がい者雇用率(2020年6月1日時点)2.48%、温室効果ガス排出量（スコープ 1）55 千 t-CO<sub>2</sub>、（スコープ 2）1,413 千 t-CO<sub>2</sub>、（スコープ 3）4,542 千 t-CO<sub>2</sub>、太陽光・風力発電量 1,299 千 kWh、廃棄物排出量 33 千 t、水使用量 1,474 千 m<sup>3</sup>（以下、総称して「パフォーマンス指標」という）に対して限定的保証業務を実施した。本保証業務の目的は、パフォーマンス指標が、会社の定める算定方針に従って算定されているかについて保証業務を実施し、その結論を表明することにある。パフォーマンス指標は会社の責任のもとに算定されており、当社の責任は独立の立場から結論を表明することにある。

#### 2.保証手続

当社は、国際保証業務基準 ISAE3000 ならびに ISAE3410 に準拠して本保証業務を実施した。

当社の実施した保証手続の概要は以下のとおりである。

- ・算定方針について担当者への質問
- ・算定方針の検討
- ・算定方針に従ってパフォーマンス指標が算定されているか、試査により入手した証拠との照合並びに再計算の実施

#### 3.結論

当社が実施した保証手続の結果、パフォーマンス指標が会社の定める算定方針に従って算定されていないと認められる重要な事項は発見されなかった。

会社と当社との間に特別な利害関係はない。

以上

## GRIサステナビリティ・レポート・スタンダード内容索引

NTTドコモグループ「サステナビリティレポート2020」は、「GRIサステナビリティ・レポート・スタンダード2016/2018/2019」の中核(Core)オプションに準拠し、作成されています。

### GRI102：一般開示事項 2016

●：中核(Core)準拠の開示要求事項

	項目	掲載ページ
1.組織のプロフィール		
●	102-1 組織の名称	183
●	102-2 活動、ブランド、製品、サービス	183
●	102-3 本社の所在地	183
●	102-4 事業所の所在地	182-183
●	102-5 所有形態および法人格	183
●	102-6 参入市場	183
●	102-7 組織の規模	183
●	102-8 従業員およびその他の労働者に関する情報	132, 183
●	102-9 サプライチェーン	140-145
●	102-10 組織およびそのサプライチェーンに関する重大な変化	該当なし
●	102-11 予防原則または予防的アプローチ	162-166
●	102-12 外部イニシアティブ	191
●	102-13 団体の会員資格	191
2.戦略		
●	102-14 上級意思決定者の声明	3-5
	102-15 重要なインパクト、リスク、機会	3-5, 30-33, 37-47, 162-166
3.倫理と誠実性		
●	102-16 価値観、理念、行動基準・規範	28-29, 35-36, 134-135
	102-17 倫理に関する助言および懸念のための制度	172-173
4.ガバナンス		
●	102-18 ガバナンス構造	48, 72, 136, 155-157, 167
	102-19 権限移譲	48, 155-157
	102-20 経済、環境、社会項目に関する役員レベルの責任	48, 69, 136, 155-156, 166-167
	102-21 経済、環境、社会項目に関するステークホルダーとの協議	54, 161

	項目	掲載ページ
	102-22 最高ガバナンス機関およびその委員会の構成	155-161
	102-23 最高ガバナンス機関の議長	155-156
	102-24 最高ガバナンス機関の指名と選出	157-158
	102-25 利益相反	160, 176
	102-26 目的、価値観、戦略の設定における最高ガバナンス機関の役割	48-49, 155-157
	102-27 最高ガバナンス機関の集会的知見	49, 157-161
	102-28 最高ガバナンス機関のパフォーマンスの評価	43-46, 48-49, 157
	102-29 経済、環境、社会へのインパクトの特定とマネジメント	48-50, 54
	102-30 リスクマネジメント・プロセスの有効性	162-163
	102-31 経済、環境、社会項目のレビュー	48, 162-163
	102-32 サステナビリティ報告における最高ガバナンス機関の役割	48, 155-156, 161
	102-33 重大な懸念事項の伝達	48, 155-156
	102-34 伝達された重大な懸念事項の性質と総数	155-156
	102-35 報酬方針	160-161
	102-36 報酬の決定プロセス	160-161
	102-37 報酬に関するステークホルダーの関与	160-161
	102-38 年間報酬総額の比率	-
	102-39 年間報酬総額比率の増加率	-
5.ステークホルダー・エンゲージメント		
●	102-40 ステークホルダー・グループのリスト	54
●	102-41 団体交渉協定	131
●	102-42 ステークホルダーの特定および選定	54
●	102-43 ステークホルダー・エンゲージメントへのアプローチ方法	37-46, 54, 147-153
●	102-44 提起された重要な項目および懸念	37-46, 54
6.報告実務		
●	102-45 連結財務諸表の対象になっている事業体	182
●	102-46 報告書の内容および項目の該当範囲の確定	182

	項目	掲載ページ	
●	102-47	マテリアルな項目のリスト	37, 42
●	102-48	情報の再記述	該当なし
●	102-49	報告における変更	該当なし
●	102-50	報告期間	182
●	102-51	前回発行した報告書の日付	182
●	102-52	報告サイクル	182
●	102-53	報告書に関する質問の窓口	182
●	102-54	GRIスタンダードに準拠した報告であることの主張	182, 193
●	102-55	内容索引	193-196
●	102-56	外部保証	192

### GRI103: マネジメント手法 2016

	項目	掲載ページ	
	GRI103: マネジメント手法		
	103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	37-42
	103-2	マネジメント手法とその要素	43-46, 48-49, 56-57, 69-74, 91, 94-95, 100, 107, 113, 115, 119-120, 123, 127, 130, 134-138, 140, 142, 147-148, 155-157, 160-163, 166-167, 169-170, 171-172
	103-3	マネジメント手法の評価	43-46, 48-49

### GRI200: 経済 2016

#### ●: マテリアルと特定した項目

	項目	掲載ページ	
	GRI-201: 経済パフォーマンス		
	201-1	創出、分配した直接的経済価値	132, 147, 150, 183-184
	201-2	気候変動による財務上の影響、その他のリスクと機会	77-81
	201-3	確定給付型年金制度の負担、その他の退職金制度	126
	201-4	政府から受けた資金援助	-
	GRI-202: 地域経済での存在感		
	202-1	地域最低賃金に対する標準新人給与の比率(男女別)	132
	202-2	地域コミュニティから採用した上級管理職の割合	-

	項目	掲載ページ	
	GRI-203: 間接的な経済的インパクト		
	203-1	インフラ投資および支援サービス	147-153
	203-2	著しい間接的な経済的インパクト	47
	GRI-204: 調達慣行		
	204-1	地元サプライヤーへの支出の割合	集計中
●	GRI-205: 腐敗防止		
	205-1	腐敗に関するリスク評価を行っている事業所	175
	205-2	腐敗防止の方針や手順に関するコミュニケーションと研修	44, 174-175
	205-3	確定した腐敗事例と実施した措置	44, 175
●	GRI-206: 反競争的行為		
	206-1	反競争的行為、反トラスト、独占的慣行により受けた法的措置	44, 175-176
	GRI-207: 税 2019		
	207-1	税へのアプローチ	176-177
	207-2	税務ガバナンス、管理およびリスク管理	176-177
	207-3	ステークホルダーの関与と税に関する懸念の管理	177
	207-4	国別レポート	177

### GRI300: 環境

#### ●: マテリアルと特定した項目

	項目	掲載ページ	
	GRI-301: 原材料 2016		
	301-1	使用原材料の重量または体積	-
	301-2	使用したリサイクル材料	85-86
	301-3	再生利用された製品と梱包材	85-86
●	GRI-302: エネルギー 2016		
	302-1	組織内のエネルギー消費量	82-84
	302-2	組織外のエネルギー消費量	84
	302-3	エネルギー原単位	-
	302-4	エネルギー消費量の削減	84
	302-5	製品およびサービスのエネルギー必要量の削減	46, 74
	GRI-303: 水および排水 2018		
	303-1	共有資源としての水との相互作用	-
	303-2	排水に関連するインパクトのマネジメント	-
	303-3	取水	87
	303-4	排水	87



項目		掲載ページ
303-5	水消費	87
● GRI-304 : 生物多様性 2016		
304-1	保護地域および保護地域ではないが生物多様性価値の高い地域、もしくはそれらの隣接地域に所有、賃借、管理している事業サイト	—
304-2	活動、製品、サービスが生物多様性に与える著しいインパクト	—
304-3	生息地の保護・復元	88
304-4	事業の影響を受ける地域に生息するIUCNレッドリストならびに国内保全種リスト対象の生物種	89
● GRI-305 : 大気への排出 2016		
305-1	直接的な温室効果ガス (GHG) 排出量 (スコープ1)	46, 84
305-2	間接的な温室効果ガス (GHG) 排出量 (スコープ2)	46, 84
305-3	その他の間接的な温室効果ガス (GHG) 排出量 (スコープ3)	84
305-4	温室効果ガス (GHG) 排出原単位	—
305-5	温室効果ガス (GHG) 排出量の削減	46, 84
305-6	オゾン層破壊物質 (ODS) の排出量	—
305-7	窒素酸化物 (NOx)、硫黄酸化物 (SOx)、およびその他の重大な大気排出物	—
● GRI-306 : 排水および廃棄物 2016		
306-1	排水の水質および排出先	—
306-2	種類別および処分方法別の廃棄物	85
306-3	重大な漏出	該当なし
306-4	有害廃棄物の輸送	該当なし
306-5	排水や表面流水によって影響を受ける水域	該当なし
● GRI-307 : 環境コンプライアンス 2016		
307-1	環境法規制の違反	75
● GRI-308 : サプライヤーの環境面のアセスメント 2016		
308-1	環境基準により選定した新規サプライヤー	—
308-2	サプライチェーンにおけるマイナスの環境インパクトと実施した措置	140-141

## GRI400:社会

### ● : マテリアルと特定した項目

項目		掲載ページ
● GRI-401 : 雇用 2016		
401-1	従業員の新規雇用と離職	132
401-2	正社員には支給され、非正規社員には支給されない手当	132
401-3	育児休暇	126

項目		掲載ページ
GRI-402 : 労使関係 2016		
402-1	事業上の変更に関する最低通知期間	—
● GRI-403 : 労働安全衛生 2018		
403-1	労働安全衛生マネジメントシステム	127, 130
403-2	危険性 (ハザード) の特定、リスク評価、事故調査	130-131
403-3	労働衛生サービス	127-131
403-4	労働安全衛生に対する労働者の参加、協議、コミュニケーション	128-129, 131
403-5	労働安全衛生に関する労働者研修	127, 129
403-6	労働者の健康促進	127-129
403-7	ビジネス上の関係で直接結びついた労働安全衛生の影響の防止と緩和	130-131
403-8	労働安全衛生マネジメントシステムの対象となる労働者	130
403-9	労働関連の傷害	131
403-10	労働関連の疾病・体調不良	128-129
● GRI-404 : 研修と教育 2016		
404-1	従業員1人あたりの年間平均研修時間	117
404-2	従業員スキル向上プログラムおよび移行支援プログラム	115-119
404-3	業績とキャリア開発に関して定期的なレビューを受けている従業員の割合	113-114
● GRI-405 : ダイバーシティと機会均等 2016		
405-1	ガバナンス機関および従業員のダイバーシティ	46, 119-122, 132, 155-156
405-2	基本給と報酬総額の男女比	132
● GRI-406 : 非差別 2016		
406-1	差別事例と実施した救済措置	46, 136-137
● GRI-407 : 結社の自由と団体交渉 2016		
407-1	結社の自由や団体交渉の権利がリスクにさらされる可能性のある事業所およびサプライヤー	131, 135-138, 140-141
GRI-408 : 児童労働 2016		
408-1	児童労働事例に関して著しいリスクがある事業所およびサプライヤー	該当なし
GRI-409 : 強制労働 2016		
409-1	強制労働事例に関して著しいリスクがある事業所およびサプライヤー	該当なし
GRI-410 : 保安慣行 2016		
410-1	人権方針や手順について研修を受けた保安要員	該当なし
GRI-411 : 先住民族の権利 2016		
411-1	先住民族の権利を侵害した事例	該当なし

	項目	掲載ページ
●	GRI-412：人権アセスメント 2016	
	412-1 人権レビューやインパクト評価の対象とした事業所	135-136
	412-2 人権方針や手順に関する従業員研修	46, 138
	412-3 人権条項を含むもしくは人権スクリーニングを受けた重要な投資協定および契約	該当なし
●	GRI-413：地域コミュニティ 2016	
	413-1 地域コミュニティとのエンゲージメント、インパクト評価、開発プログラムを実施した事業所	45, 54, 147-153
	413-2 地域コミュニティに著しいマイナスのインパクト(顕在的、潜在的)を及ぼす事業所	該当なし
●	GRI-414：サプライヤーの社会面のアセスメント 2016	
	414-1 社会的基準により選定した新規サプライヤー	142
	414-2 サプライチェーンにおけるマイナスの社会的インパクトと実施した措置	-
	GRI-415：公共政策 2016	
	415-1 政治献金	175
●	GRI-416：顧客の安全衛生 2016	
	416-1 製品およびサービスのカテゴリーに対する安全衛生インパクトの評価	100-101
	416-2 製品およびサービスの安全衛生インパクトに関する違反事例	該当なし
	GRI-417：マーケティングとラベリング 2016	
	417-1 製品およびサービスの情報とラベリングに関する要求事項	100-101, 110-111
	417-2 製品およびサービスの情報とラベリングに関する違反事例	該当なし
	417-3 マーケティング・コミュニケーションに関する違反事例	該当なし
●	GRI-418：顧客プライバシー 2016	
	418-1 顧客プライバシーの侵害および顧客データの紛失に関して具体化した不服申立	44, 168-169
	GRI-419：社会経済面のコンプライアンス 2016	
	419-1 社会経済分野の法規制違反	該当なし

NTTドコモグループは米国サステナビリティ会計基準審議会 (SASB) の業種別スタンダードを参照しています。

#### SASBサステナビリティ開示項目一覧

項目	開示内容	掲載ページ
事業における環境フットプリント	(1)全エネルギー消費量 (2)電力消費量の比率 (3)再生可能エネルギー比率	84
データプライバシー	行動ターゲティング広告と顧客のプライバシーに関する方針や取組みの説明	168-170
データセキュリティ	(1)情報漏洩の件数	169
	データセキュリティリスクの特定と是正に向けたアプローチの説明(第三者機関のサイバーセキュリティ基準の使用を含む)	164-171
製品の最終処分管理	回収プログラムにより回収された材料の量	81
公正な競争とオープンインターネット	(1)自社所有および商用コンテンツのダウンロード速度 (2)非商用コンテンツのダウンロード速度	93
技術的な障害	サービス遮断時に途切れずにサービスを提供するためのシステムの議論	7, 45, 95-98